

学校だより

姶良市立永原小学校

令和5年1月24日発行

児童数27名(特認生6名)

P戸数21戸 1月から1年生が 1名増えました。



「みんなでつくろう 笑顔いっぱいの 永原小学校」

笑門来福 2023

校長髙岡和也



今年も永原小の屋上に集まり、見事な初日の出を見ることができました。 永原小の初日の出を見る会に参加して3回目となりますが、3回とも見事な初日 の出を拝むことができ、大変うれしく思っています。

「いい天気」というのは、「晴れ」の日のことだけではないのですが、元日の朝にこうやってみんなで集まり、一緒に初日の出を見られるのは、本当にありがたいことだと思います。

コロナ禍が始まって3年,5類への引き下げも検討されているようですが,まだまだ油断できない感染症です。2023年が皆様にとってよい年になることを初日の出にお願いをしました。笑顔いっぱいの永原小学校になりますように。

「感動」を子どもたちに

~ 椋 鳩十 先生のことばより~

先日行われた第32回全国読書感想文コンクール「椋鳩十文学記念館賞」贈呈式に参加させていただきました。 その際の冊子の裏表紙に椋先生が書かれた「感動は人生の窓をひらく」という色紙が印刷してありました。 このことばの背景には、次のようなエピソードもあったのだそうです。

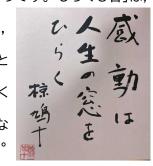
椋先生の小学生時代の同級生に「しらくも君」と呼ばれる少年がいたのだそうです。頭におできがたくさんできていて,それが白い粉をふき頭が白く見えたので,ついたあだ名が「しらくも君」だったそうです。「しらくも君」は,成績もよくなく,先生もさじを投げていて,一人ぼっちでいる少年だったそうです。

同窓会で久しぶりに会った「しらくも君」は、地元の優れた農業の指導者になっていて、 農家から感謝と尊敬を一身に集める存在になっていたのだそうです。

すっかり立派になった「しらくも君」に椋先生は正直に、「俺は君がこうした人物になるとは、思ってもみなかった。」と言われたそうです。

すると,すっかりおじさんになった「しらくも君」は,「みんなそう言うんだよ。」と屈託なく笑い,こんな話をしてくれたのだそうです。

「俺はある時『ジャン・クリストフ』って小説を読んだんだ。ベートーヴェンが耳が聴こえなくなっても,頑張って作曲家の道を進む話だ。ああ,これは俺のことだって感動したんだ。俺もなんかやらなきゃいけないってさぁ。感動したことで人生を変えたいと思ったんだ。」



また, 椋先生は次のようなお話もされています。

この地上に生きとし生けるものすべて,何らかの優れた才能をもっています。人間ばかりでなく,動物をみてもそのことがはっきりわかります。アリ,モグラ,ハチ,ヘビ,イノシシ,どれをとってみても,それぞれ不思議な力をもっています。

人間もそうです。人間全体に同じようにあたえられた力と個人に一人一人あたえられた力があります。どんな人間にも,必ず,すばらしい力があたえられています。

けれど、個人にあたえられた独特の力は、ずっと心の奥ふかくに眠っていて、なかなか出て来ないことの方が多いのです。

ところが、この眠りをゆりおこして、その人の才能や力を引き出してくれるものがあります。それは、「感動」です。 その「感動」は、定評のある優れた本の中にはふくまれています。しかし、人によって、何から感動を受けるかとい うことも違うのです。広く、定評のある本に目を通し、大きな感動を受ける人は、自分の人生の窓を大きく開くこと の出来る人だと私は思います。

2023年 永原小の子どもたちが学校内外のいろいろな活動をとおして,大きな「感動」に出会える年となるよう,協働よろしくお願いします。

感動は人をかえる 笑いは人を潤す 夢は人を豊かにする そして 感動し 笑い 夢を抱くことができるのは 人間だけである 椋 鳩十

今年もがんばります。よろしくお願いします。



【初日の出を見る会】

1月1日元旦に「初日の出を見る会」が行われました。当日は、雲一つない天気の見いである。見いでの思い出や新年の思い出や新年の思い出のを語るなど、のであるなど、のではいたのででではいたのではいたがはいないになりではいただいた皆様のでいただいた皆様にありがとうございました。当にないました。





【3学期始業式】

1月10日に3学期の始業式が行われました。1・2年生代表の山下悠真くんは、算数の計算のことや縄跳びのことががあるとなどがあるとなどがある。



ことができました。一人一人が目標をもってがんばり、達成感をもって卒業・修了、そして次学年への希望のもてる3学期にしてほしいと思います。

「ファイト!永原っ子☆」

大迫力!永原鬼火焚き

1月15日に、永原校区コミュニティと若衆会、永原小 PTAの共同開催で鬼火焚きが行われました。

前日からの雨で開催が心配されましたが、無事に実施することができました。今年は、鬼火焚きのスタート時に花火を上げるなど、来場した方々みんなが楽しめるように工夫を凝らしていました。

兎年の方々が火入れをし、鬼火焚きのスタート。大きなやぐらが、ぱちぱちと音を立てながら燃えていく迫力に圧倒されました。燃え盛って消えていく鬼火を見ながら、永原小の子供たちが健康・安全に1年を過ごせますようにと祈願をしました。

計画・準備をしていただいた皆様、安全管理の御協力をいただいた消防団の皆様、本当にありがとうございました。







目標に向かって!!

本校では、運動する習慣を身に付けさせることや体力の向上を図るために、毎朝5分間の運動に取り組んでいます。3学期からは、縄跳びをしており、それぞれに目標をもって練習して



います。2月9日(木)の縄跳び大会において、練習の成果が発揮されることを期待しています。

また,大会に向けて家庭で練習する子供もいる と思いますので,ぜひ御家庭で励ましの声掛けを お願いいたします。

学校評価について

12月に2学期の学校評価を行いました。学校評価において、保護者の皆様からいただいた御意見は、今後の学校経営に生かしていきます。

また、今回の学校評価において、「言葉遣い」「身の回りの整理整頓」「一家庭一家訓の実行」「早寝・早起き」「体力の向上」の項目について課題が見られました。

「言葉遣い」は、1学期にも課題となっていました。学校では、「時と場合、相手に応じた言葉遣い」について指導をしますので、各家庭におきましても、子供たちへの声掛けを積極的にを行うなど、改善に向けての御協力をよろしくお願いいたします。



2月の行事予定

1日(水) 教育相談週間(児童 ~7日)

2日(木) 人権作文発表会 PTA総務部会

3日(金) 3のつく日のあいさつ運動

9日(木) なわとび大会(14:00~15:00)

学校保健委員会(15:10~16:00) PTA専門部会(16:05~16:45)

10日(金) SC来校(希望者 教育相談) 家庭学習強調週間(~16日) 11日(土) (社

(祝) 建国記念の日

16日(木) 学校評議員会

スクールゾーン委員会小中合同研修会

20日(月) 幼保

幼保小連絡会(~21日)

23日(木) (26日(日) 市

(祝)天皇誕生日市生涯学習フェア



